

家庭で できる学力アッププロジェクト

令和7(2025)年4月
栃木県教育委員会

県教育委員会では、小学校4・5年生、中学校2年生を対象に、「とちぎっ子学習状況調査」(教科に関する調査と質問調査)を実施しています。

ここでは、これまでの調査結果を分析して分かってきたことを基に、保護者の皆様に参考にしていただきたいお子さんへの働きかけについて紹介します。

お子さんのよさをほめ、自信をもたせていますか？



これまでの質問調査結果から、「家の人は、ほめてもらいたいことをほめてくれる」と思っている子供ほど、自分にはよいところがあると感じている傾向にあることが分かってきています。



ほめる際は、**努力したことやできるようになったことを認める**などして、**自信や意欲をもたせる**ようにしましょう。
また、お子さんが、**自分自身のよさに気付ける**ような言葉かけをすることも大切です。

自信や意欲をもたせるための言葉

- (例) ○ 最後までがんばってやり切ったね
○ こんなことができるようになったね
○ あなたにはこんなよさがあるね

お子さんに自信や意欲をもたせるために、どのような言葉かけが考えられますか？

県教育委員会生涯学習課発行「親学習プログラムアレンジ版」を基に作成

全国学力・学習状況調査のこれまでの結果分析からも、保護者の適切な働きかけは、子供に自信や意欲をもたせるなどの効果があることが分かっています。



家庭でできる学力
アッププロジェクト
ウェブサイト

上記のウェブサイトには、
本リーフレットのデータや
内容についての説明動画、
過去の資料等を掲載して
います。



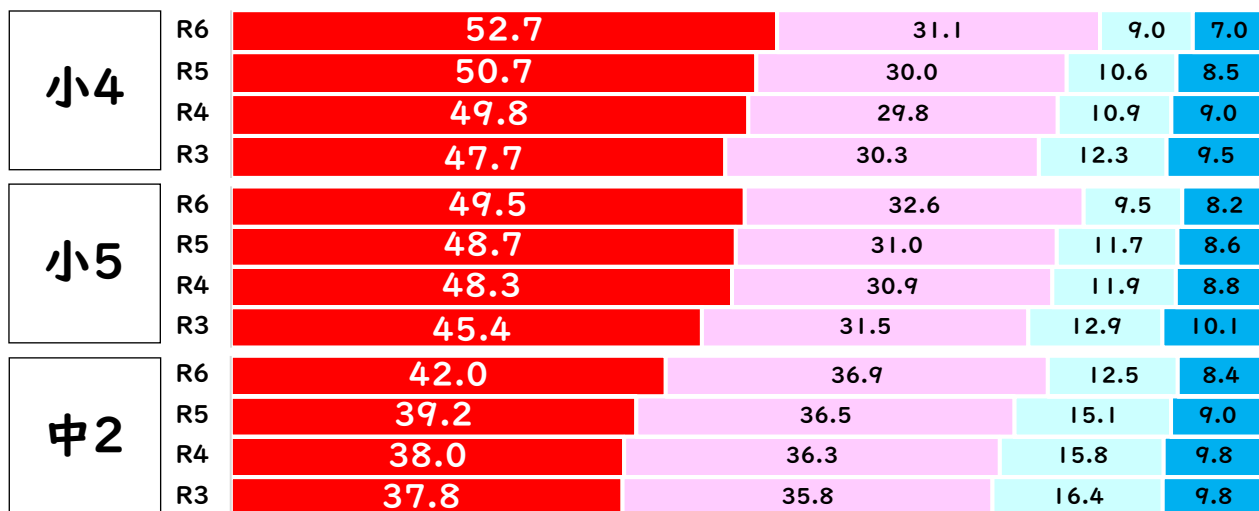
親学習プログラム
アレンジ版

質問：自分には、よいところがあると思う

○ 質問に対する回答結果

■ はい ■ どちらかといえば、はい ■ どちらかといえば、いいえ ■ いいえ

0% 20% 40% 60% 80% 100%

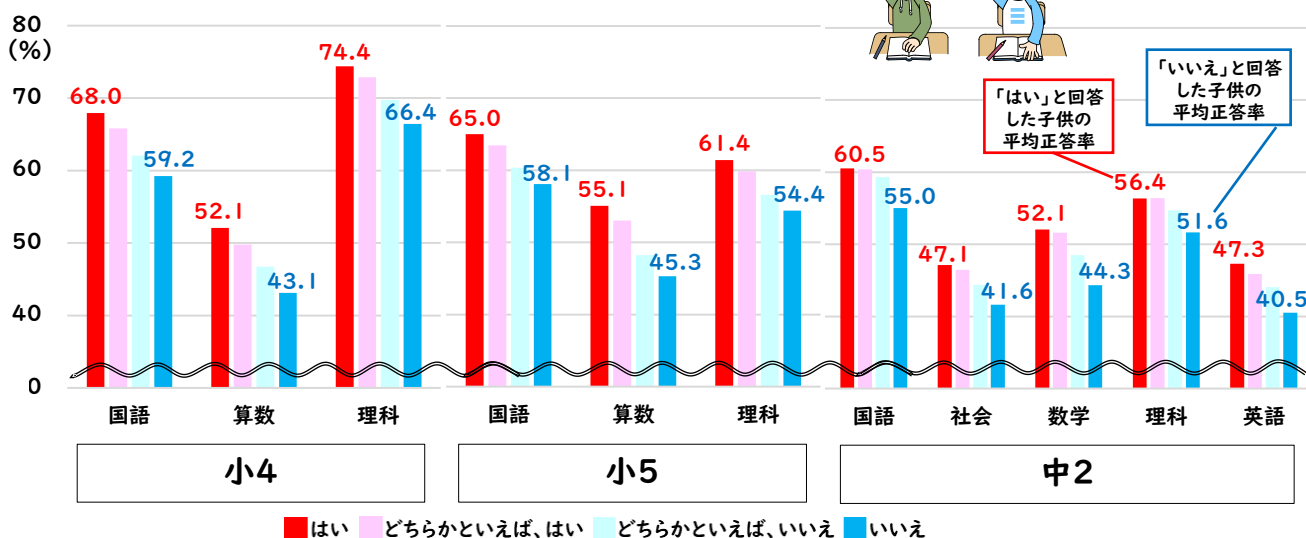


どの学年も、上記の質問に対して、「はい」と回答している子供の割合は、年々高くなっていることが分かります。

お子さんが自分のよさに気付き、自信をもつことができるような働きかけをしていくことが大切です。



○ 回答ごとの教科の平均正答率



「はい」と回答した子供の平均正答率

「いいえ」と回答した子供の平均正答率

どの学年・教科でも、上記の質問「自分には、よいところがあると思う」に対して「はい」と回答している子供ほど、平均正答率が高いことが分かります。

※ 上記のグラフは、令和6（2024）年度の調査結果を表しています。

質問調査には、本リーフレットで取り上げた質問以外にも、学ぶ意欲や学校での様子、家庭学習に関する質問項目などがあります。

お子さんと学習について話し合う際に、教科に関する調査結果と併せて、質問調査の結果も参考にしてください。

本調査の対象学年である小学校4・5年生、中学校2年生は、ウェブから解答する形式で復習・発展教材を活用することができます。

7月に学校に送付される個人票の裏面に詳しい活用方法を掲載していますので、御確認ください。